



お 雄  
つぎ 次  
もたい 巖  
(新国会)

### 財政運営について

**財政運営・予算編成の考え方について**

**問** 新年度の物価上昇の認識について。

**答** 消耗品費・修繕料・光熱水費・委託料・工事請負費など、歳出の大部分について増加傾向にあり、市民生活への影響も大きいと認識しています。

**問** 工事関係予算の上昇について、補正を含め、スライド条項など事業規模を確保する考え方は。

**答** 既存予算で対応できなければ補正予算を編成するなど、状況に応じ適切に対応します。

**問** 予算編成において、物価上昇にどのように対応するのか。

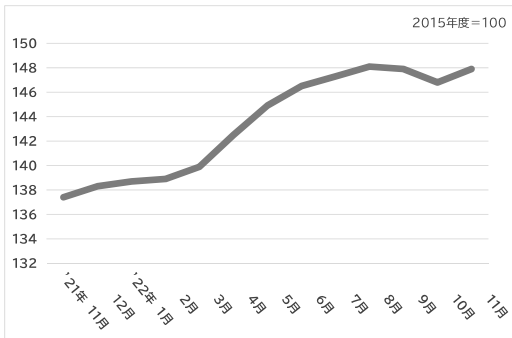
**答** 物価上昇により実施できる事業の減少が懸念されますが、歳出全体を精査し、必要な事業はしっかりと実施していきます。

**問** 今後予定されている庁舎建設などの財政運営への影響については。

**答** 複数年度に分けて事業を行い、財源としては積み立て基金や合併特例債を活用し、財政負担は生じないと考えます。

**問** 公共施設の管理計画への影響については。

**答** 老朽施設が多いため、修繕料や大規模改修工事等の経費が増加傾向にありますが、国庫補助金や、交付税措置の高い起債の財源確保に努め、計画的に維持管理や更新を行い、財政運営への影響を最小限に抑えます。



建設資材価格指数の推移  
((一財)経済調査会の統計資料を基に作成)



え 江  
い ひろ 江  
まぐら 櫻  
(日本共産党安中市議員)

### 新型コロナウイルス感染症対策・介護保険事業について

**新型コロナウイルス感染症の陽性者数について**

**問** 感染の第8波では県全体の数は公表されるが、市内の状況は全く分からず、気が緩むこともでてくるのではないか。公表しなくなった理由は。

**答** 国は重症化リスクの高い人への対応に集中できるように医療機関から保健所への発症届を妊婦や高齢者、治療薬や酸素投与を必要とする人に限定しました。

**問** 市民が身近な数字を把握することは重要なことではないか。

**答** 届け出の見直し以降、市の陽性者数は把握できませんが、医療の破綻や保健所業務のひっ迫を避けるためには、やむをえない措置と考えます。

**問** 市としての公表については。

**答** 陽性者への対応は県の所管となっています。市の公表も県の公表に基づいて実施していたので、保健所別の数が把握できな

かなり公表は終了しました。碓氷病院の発熱外来について

**問** 陽性者数は。

**答** 7月が一般95人、小児7人、8月が一般131人、小児39人、10月が一般47人、小児39人、11月が一般87人、小児49人です。

**問** 発熱患者が増えてくれば土日の対応も必要では。

**答** 休日当番日の内科、小児科で対応しています。

その他、介護保険事業について3点質問しました。



碓氷病院 発熱外来の入口